

第1回 名古屋港カーボンニュートラルポート形成協議会 議事概要

1 日時

令和4年7月26日（火） 13:30～15:00

2 場所

名古屋港湾会館 第1会議室（Web 併用）

3 議事概要

- ・事務局から、本協議会の目的・役割・進め方について説明を行い、今年度は計3回、協議会を開催し、年度末を目途に名古屋港 CNP 形成計画を策定していくことを確認した。
- ・中部地方整備局港湾空港部から、本年6月に公表した名古屋港 CNP 形成基本構想について説明を行った。
- ・事務局から、CNP 形成に向けた名古屋港の方向性として、『ものづくり産業の成長と地域のカーボンニュートラル実現の両立』に貢献するモデルを提示、推進に取り組んでいくことを示した。

4 発言要旨

- ・形成計画では、スコープ3の排出量も対象となるのか。カーボンニュートラルへの取組を推進していくためには、サプライチェーン全体の排出量に着目することが重要ではないか。
- ・地域が一枚岩になることが重要。中部地域において先行的に進められている取組と連携を図り進めていただきたい。
- ・カーボンニュートラルの取組は、1社では進めづらく、コスト面でも課題がある。計画から実現に向け一歩進めるためにも海外港湾を事例とした規制等の制度整備や、インセンティブ等の仕組みづくりも重要である。
- ・2030年、2050年と中長期の計画について、目標数値を示し、達成していくことも大事だが、関係者が計画策定の取組を通じて共通認識を持つことが重要である。